

会 見 年 月 日	令和5年4月27日（木曜日）		
担 当 課	企画政策課	（担当者名：玉木、深澤）	
問い合わせ先	TEL：0791-43-6867	（内線：2454）	FAX：0791-43-6822

## 社会意識に関するアンケート調査結果の報告について

### 1 趣 旨

市政特別アドバイザーの三浦麻子氏（大阪大学大学院人間科学研究科教授）が、稲増一憲氏（関西学院大学社会学部教授）と共同で、令和元（2019）年以来、赤穂市において社会意識に関するアンケート調査を実施しています。

このたび、令和5（2023）年のアンケート調査結果について報告がありましたので、情報提供します。

### 2 内 容

社会意識に関するアンケート調査結果報告書（2023年）

調査概要

- (1) 実施期間 令和5年2月3日（金）～2月28日（火）  
（ただし、3月10日到着分までを有効回答とした）
- (2) 対 象 者 赤穂市選挙人名簿から平成26（2014）年、令和元（2019）年～令和5（2023）年に無作為に抽出された1,373名
- (3) 回 答 者 895名（男性459名、女性429名、不明7名）  
平均年齢 59.96歳  
回 収 率 65.2%
- (4) これまでの調査結果 <https://sites.google.com/view/akosurvey/>
- (5) そ の 他 アンケート調査に関する問い合わせについては、下記の連絡先へお願いします。2019年から実施してきたこのアンケート調査は今回で一区切りとなりますが、過去のアンケート調査結果は赤穂市役所4階の企画政策課で閲覧することができます。

連絡先 〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1-2

大阪大学大学院人間科学研究科

教授 三浦 麻子

TEL 06-6879-8039

E-mail ako-study@hus.osaka-u.ac.jp

# 2023年調査のポイント

三浦 麻子(大阪大学)

## 安定した傾向

この調査では、毎年度の調査で基本的には同じ質問をさせていただいています。同じ質問をすることで、1年という大きなスパンではありますが、「変化」の様子を読み取ることができるからです。2019年以来の調査でわかることは「ほとんど変化がない」ことです。そのことに善し悪しはありますし、誰しもがまったく平穏であることを意味していませんが、赤穂市の状況が全体的な傾向として安定していることは確かだと言えそうです。

## 市政評価

重要度が高い一方で満足度は低い「医療体制の充実」と「公共交通の利便性の確保」について、前者はほぼ変化がなく、後者については満足度が昨年より低下していました。

今年度は新しく3領域を付け加えて評価していただきましたが、いずれも重要度は高いと捉えられている一方で、「雇用や働き場所の確保」「産廃問題や自然環境の保全」については前述の2領域に続いて満足度が低く、持続的かつ新たな取り組みが必要とされているようです。

## 将来に向けた取り組み

市政評価よりやや抽象的に、赤穂市の将来に向けた取り組みとしてどのようなことを優先させるべきと考えるかを2つの視点からたずねました。まちとしての特徴(問6)については「安心」と「元気」が他より望まれ、変革か現状維持か(問7)については変革を志向する意見の方が優勢でした。

その他の項目への回答傾向からは、赤穂市を愛し、その良さを評価する声の大きい一方で、元気や活気が徐々に失われつつあることへの危惧が見て取れます。

## 市長選に対する見解

前回2022年3月の調査で翌年1月に予定されていた市長選挙に対する関心とその理由をお尋ねした際は「やや非常に関心がある」との回答が75%ほどで、有権者の高い関心の高さが伺えました。結果的に現職のみが立候補して無投票当選となったわけですが、そのことについては「仕方がない」との意見が過半数を占めました。

## 調査協力率がやや低下

前回7割を超えた協力率が今回は65%となりました。それでも、類似の社会調査の中ではかなり高い協力率ではあります。また、2019年から5年にわたり毎回ご協力くださった方々も536名に達しました。うち157名は2015年に私たちが初めて赤穂市民の方々を対象に実施した調査にもご回答くださった方々です。ご協力くださったすべての皆様に対して、感謝の念に堪えません。

# 社会意識に関するアンケート 単純集計結果報告書

2023年2月実施

大阪大学大学院人間科学研究科教授 三浦麻子・関西学院大学社会学部教授 稲増一憲

実施期間2023年2月3日～2月28日(ただし、3月10日到着分までを有効回答とした)

対象者 兵庫県赤穂市の選挙人名簿から2014年、2019年～2023年に系統抽出された1373名

回答者 895名(男性459名, 女性429名, 不明7名, 平均年齢59.96歳(SD 12.65), 回収率65.2%)

2022年の集計結果は[こちら](#)をご覧ください。また、薄赤でハイライトしたのは2023年の新規項目です。

問1 あなたは次の1～5の機関やメディアからの情報をどの程度信頼していますか。

		信頼していない	やや信頼していない	どちらでもない	やや信頼している	信頼している
1	市役所	1.2	5.3	14.5	41.8	37.2
2	警察	1.8	7.4	14.7	43.6	32.5
3	テレビ・新聞などのマスメディア	4.0	14.9	32.4	43.3	5.4
4	SNSなどのソーシャルメディア	15.5	42.2	34.3	7.7	0.3
5	友人や知り合いからの口コミ	3.8	23.0	47.1	23.2	2.9

問2 政治ではよく、保守的とか革新的という言葉が使われていますが、あなたの政治的な立場は、以下のうちどれにあたりますか。

0.3	0.5	2.4	6.7	10.9	28.2	8.8	10.5	9.8	1.8	3.1	17.5
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
革 新 的				中 間				保 守 的			わ か ら な い

問3 選挙のある、なしに関わらず、いつも政治に関心を持っている人もいますし、そんなに関心を持っていない人もいます。あなたは政治上のできごとに、どれくらい注意を払っていますか。

1. 全く注意を払っていない 1.8 2. あまり注意を払っていない 11.1 3. 時々注意を払っている 60.3 4. いつも注意を払っている 26.8

問4 あなたにとって政治とはどのようなものかについてお聞きします。次の1~3について、それぞれあなたのお考えにもっともあてはまるもの1つに○をつけてください。

		そう 思わない	あまり 思わない	やや そう 思う	そう 思う
1	選挙では大勢の人が投票するのだから、自分一人くらい投票しなくても構わない	59.2	24.7	14.2	1.9
2	自分には政治に対して、それを左右するような力はない	12.4	16.7	41.5	27.4
3	政治は、あまりに複雑なので、自分には何をやっているのかよく理解できないことがある	11.5	22.4	53.2	13.0

問5 次の1~7の政策について、赤穂市の現状の取り組みこどの程度「満足」しておられますか。また、どの程度「重要」だと考えておられますか。各取り組みについて、どちらについてもお答え下さい。

		満足度					重要度				
		満足 していない	あまり 満足 して いない	どちら とも い えない	やや 満足 して いる	満足 して いる	重 要 で な い	あ ま り 重 要 で な い	ど ち ら と も い え な い	や や 重 要 で あ る	重 要 で あ る
1	子育て環境の充実	5.0	17.4	46.4	26.7	4.5	0.8	2.1	9.4	29.2	58.4
2	医療体制の充実	15.4	29.5	22.2	27.7	5.3	0	0.4	4.2	20.7	74.7
3	災害に強いまちづくり	6.4	17.5	51.1	23.4	1.6	0.1	0.6	9.7	28.4	61.2
4	地場産品を使った赤穂の魅力の創出	8.6	22.7	40.0	26.1	2.6	0.5	5.0	26.2	46.6	21.7
5	定住の促進	7.0	24.1	49.8	16.2	2.8	0.6	4.0	25.2	41.7	28.5
6	公共交通の利便性の確保	23.5	32.4	28.7	13.8	1.6	0.4	1.9	13.4	40.9	43.5
7	多様なコミュニティ活動の活性化	6.2	16.4	62.2	14.1	1.2	1.7	8.0	41.8	36.0	12.6
8	雇用や働き場所の確保	14.8	28.3	41.1	14.7	1.2	0	0.7	11.3	36.3	51.7
9	産廃問題や自然環境の保全	12.9	22.7	44.8	18.1	1.5	0.2	1.6	14.1	35.5	48.6
10	歴史文化の継承や活用	3.3	12.7	43.4	35.1	5.5	0.8	6.6	28.8	40.0	23.8

問6 今後、赤穂市にはどのような特徴を持ったまちになって欲しいと思いますか。なつてほしいと思う順に、1から4までの順位をつけて下さい。同じ順位はつけないようにして下さい。

順位	特徴
1.6	<b>安心</b> (福祉・医療・防災) に重点を置いたまち
3.1	<b>快適</b> (自然環境・景観保全) に重点を置いたまち
2.3	<b>元気</b> (産業・農業・観光・雇用・公共交通・情報化など) に重点を置いたまち
3.0	<b>人</b> (教育・スポーツ・歴史文化の継承・市民と行政の連携など) に重点を置いたまち

問7 市政は、より豊かな市民生活のためにありますが、あらゆる支援を手厚くすることは難しく、優先順位を決めざるを得ない時もあります。次のAとBの政策を比べた場合、赤穂市はどちらを優先すべきだと思いますか。

	A	やや やや A	どちら も 好き です	やや やや B	B	
A 若年層への支援の充実	14.7	33.1	24.3	20.0	8.0	B 高齢層への支援の充実
A 人口減少をふまえた公共施設の削減・統合	12.5	33.2	21.9	22.8	9.6	B 現在ある公共施設の維持
A リスクがあっても先進性のある政策の推進	11.4	39.2	27.8	16.8	4.8	B 現状を維持する安定的な政策の実施

問8 2023年1月の赤穂市長選挙は、無投票で牟礼正稔氏が再選しました。今回の選挙が無投票になったことについて、あなたはどのようにお考えですか。また、よろしければそのお考えの理由を教えてください。

1.投票なしで決まったのはおかしい 168 2.無投票になったのは仕方がない 583 3.無投票当選もよい 175 4.その他 23 5.わからない 51

「仕方がない」とする意見が過半数で、賛否(「よい」と「おかしい」)の割合はいずれも20%以下で拮抗していました。自由にお書きいただいた理由を見ると、現職の1期目市政や人柄をポジティブに評価する声がある一方で、信任を問えなかったこと、対抗馬の人材不足を残念がったり嘆く声も少なからずありました。

問9 あなたは、以下の6つの項目について、AとBの文章のうちどちらに賛成ですか。

	A	やや やや A	どちら も 好き です	やや やや B	B	
A 他人の考え方や表現で不快になることがあっても、誰もが自由に意見を言える社会がいい	9.6	34.0	23.1	25.6	7.7	B 他人の気分を害したり迷惑にならないように、誰もが意見の表明に慎重である社会がいい
A 利益や給料はなかなか上がらないが、決して業界のルールや法令には違反しない経営者の下で働きたい	32.9	36.6	22.9	6.2	1.5	B 業界のルールや法令に多少違反してでも利益を上げ、給料を増やしてくれる経営者の下で働きたい
A 収入が増えるとしても、政府や政治家を批判する自由を失うのは嫌だ	15.3	25.5	34.1	16.2	8.9	B 政府や政治家を批判する自由があっても、収入が増えないのは嫌だ
A 経済成長して生活が豊かになるとしても、民主主義を失うのは嫌だ	24.4	29.4	22.2	16.5	7.5	B 民主主義を維持しても、経済成長せず生活が貧しくなるのは嫌だ
A 自分の生活が快適になるとしても、そのために少数の人が犠牲になるのは嫌だ	14.2	31.8	34.5	15.9	3.6	B 自分以外の少数の人の権利を守るとしても、がまんを強いられるのは嫌だ
A 身近な人との楽しい生活だけでなく、社会のさまざまな問題についても考えたい	17.6	35.3	24.0	18.9	4.3	B 社会にさまざまな問題があっても、身近な人との楽しい生活を第一に考えたい

問 10 あなたは、今の赤穂市には元気や活気があると思いますか。

1. 全くない 10.6 2. あまりない 48.3 3. どちらともいえない 26.4 4. ややある 14.0 5. とてもある 0.7

問 11 あなたは、10年前の赤穂市には元気や活気があったと思いますか。

1. 全くなかった 4.0 2. あまりなかった 28.3 3. どちらともいえない 40.1 4. ややあった 26.3 5. とてもあった 14

問 12 あなたは、10年後の赤穂市には元気や活気があると思いますか。

1. 全くないだろう 7.6 2. あまりないだろう 38.4 3. どちらともいえない 39.1 4. ややあるだろう 13.0 5. とてもあるだろう 1.6

問 13 あなたは、これからも赤穂市に住みたいですか。

1. ずっと住み続けたい 44.1 2. できるなら住み続けたい 46.6 3. いずれは転居したい 8.1 4. すぐにも転居したい 12

問 14 あなたは、ご自身の親族や知人に、赤穂市に住むことを勧めますか。

1. 積極的に勧める 9.1 2. 機会があれば勧める 61.4 3. あまり勧めない 25.6 4. 勧めない 4.0

問 15 あなたは、自治会に加入・参加していますか。

1. 加入しており、行事等に参加している 63.1 2. 加入しているが、行事等には参加していない 30.9 3. 加入していない 6.0

問 16 あなたは現在、幸せだと感じていますか。

1. 感じていない 2.5 2. あまり感じていない 7.9 3. どちらでもない 19.1 4. やや感じている 41.1 5. 感じている 29.4

問 17 あなたは、現在のご自身の生活に経済的余裕があると感じていますか。

1. 感じていない 16.1 2. あまり感じていない 22.2 3. どちらでもない 28.8 4. やや感じている 26.0 5. 感じている 7.0

問 18 あなたの性別と、本日時点での満年齢を教えてください。 ※冒頭参照

問 19 あなたの最終学歴(在学中も含みます)を教えてください。

1. 小・中学校 3.2 2. 高校 43.0 3. 短大・専門学校 22.8 4. 大学・大学院 30.6 5. その他 0.5

問 20 あなたの現在のお仕事を教えてください。

1. 正社員・正職員 30.8 2. 派遣・契約社員 5.2 3. パート・アルバイト 15.4  
4. 無職 6.5 5. 専業主婦・主夫 7.5 6. 年金生活者 26.0 7. 学生 0.2 8. その他 8.4

問 21 あなたは赤穂市に何年くらいの間お住まいですか。おおよその数字で教えてください。

約( 45.9 )年

## 感想・コメント

調査票末尾の感想・コメント欄にお寄せいただいたお声のうち、個人が特定可能な情報や、調査内容に関するご意見を除くすべてを以下に列記いたしました。

性別	年齢	コメント
男性	33	「住み良い町」というのは永遠の課題だと思いますが、このアンケートを通じて一歩でもその課題の答えを見つけて頂けたらと思います。
男性	45	給与は上がらず、電気、物価高で、生活がとても辛い。赤穂市は他市に比べて税金も高い。赤穂市は、スーパーや服 etc 生活するには、便利ですが遊ぶ場所が、市外に出ないとないのが、残念です。若い人が、赤穂市内で遊べる場所があれば、市外にお金をおとさないのに。たつの市にコストコが来るそうですね、赤穂も田んぼがたくさんあるのに、打診すればいいのに。市外からの買い物客が増えて、税収も見込めますよね。小さいスーパーばかりではなく、有名な店を出店して欲しい。たつの市だとコストコに赤穂人は買い物に行ってしまうね。
男性	45	年に一度行政について考える良い機会になってます。
男性	47	たつの市は観光を整備して飲食店を開店させてきている。相生市はドラッグストアを多数出店させている。上郡町はモロヘイヤやぶどう産業からワイン工場を建設して農産物で特長を出そうとしている。しかし、赤穂市においてはトライアルが来ただけでこれといって発展を感じない。子どもが増えて定住者が増えることが大切なのではないかと思います。
男性	49	問12で私は『2』を選びました。『5』を選べなかった事に心が痛みます。赤穂市だけではなく、日本という国自体があらぬ方向へ進まぬ事を切に願っております。
男性	50	赤穂独特のSNSの書き込みはなんとかしてほしい。世論の影響が大きい。
男性	50	今はコロナで赤穂も静かすぎてさみしいです。にぎやかにはできないと思うけど明るい赤穂にして欲しいです。
男性	51	これはどう活かされますか？誰に提出されますか？市側に？また、こういった取り組みを継続して、よりよい市政、政治に活かされるよう運動して行って下さい。
男性	52	又アンケートやって下さい。誰かがやらないと何も始まりませんので。
男性	55	新しい時代に対応して変化に対応する行政を望む。と同時に赤穂義士という一番日本的な英雄(?)達の地元であるので、日本的な心情も忘れて欲しくないのも事実。AorB?白か黒か?といった二元論的価値感でなく、元来日本古来からあるAorBorC?白か黒か灰色か?といった三元論で考えて物事を見て判断して欲しい(※三元論は、古事記の神が三柱で登場する機会が多いことから、日本文化の根底にそれがあるのは明らか。)
男性	55	初めてのアンケートに驚きました。アンケートに回答してもムダかと思いましたが、変化を求めて提出することにしました。
男性	56	空き家問題、少子高齢化による限界集落が限界市町村の多発、拡大、進行の打破、起爆剤となって1702年(元禄15年)12月14日赤穂事件を起こした村や町は滅ぶような日本であってほしくない風潮の末路が少しでもいい方向の道德感に確立し継続の一投をさせて頂けたような気がします。これからも市役所(公務員)、市長、市議会議員への赤穂市民の代弁がお願い出来れば幸いかと存じます。

男性	57	市外で働く者にとって子どもたちが高校までの間は学校生活やPTA活動で赤穂市とかかわることも多かったですが、それ以降は本アンケートが赤穂について考えるいい機会でした。こちらこそありがとうございました。
男性	58	価格が安い家が好きなので価格が非常に安くても安心して住める様な社会になったらと思います。
男性	58	市役所の縦割り行政を改善していかないと、良くなる事はないと感じる。全職員がベクトルを1つにしないと…。まずそこから改革してほしい。
男性	59	赤穂市発展の為、交通機関、道路も含め利便性をよくして欲しい。人が集客出来る赤穂市へ、いつまでも忠臣蔵にたよるのでなく魅力ある赤穂市にして欲しい。
男性	60	個人個人の意見を述べられるこのようなアンケートは大切に思う。今後も続けてもらいたい。
男性	61	SNSによる言った者勝ち、給食費払わなくても許される。常識、倫理は死後なのか、なんて思ってしまう今日この頃。元気で良識のある赤穂市になって欲しいと思います。
男性	62	赤穂が暮らし易く安全だとの意見を目にする事が多く、好ましいと感じます。地元で生まれた者として、活力ある地域創成に協力していきたい。
男性	62	このアンケートで何を变えるのですか？ アンケートだけだと、何も変わらない気がします。何かを変えて、いただきたく思います。
男性	62	この数年のアンケート結果をまとめて図書館で誰でも見られる様にしていきたい。後の世代の参考になればと思います。
男性	62	自分の意見どうにか思っていること感じること、言える機会がない。ただ思っているだけの立場にいる。こういうアンケートで少しでも思っていることを伝えられる機会を与えられてうれしく思います。
男性	63	物事の流れの方向を変化させていくのは日々の小さな事象の連続であると感じますが、それを適切な方向に導くのは自分自身の内面か外からの圧力かは世の中の流れによって決まるのかなあと感じてます。
男性	64	赤穂人の閉鎖性にはらがたつ。ろくな議員がいない。
男性	64	政治家は金儲けやなく、市民の声が聞ける政治家でいてほしい
男性	64	本アンケートを通じて、市における諸課題の改善が推進できることを期待したい。(特に問5の1、子育て環境の充実、2、医療体制の充実)
男性	65	赤穂市の活性化対策として、各々、さまざまな施策を考えて取り組んでおられますが、唯一長年の懸案である高取峠のトンネル化(対向車線)が全ての問題、課題をプラスにし、また、経済効果は計り知れない。赤穂市の生き残る為には、トンネル化早期実現しかない。
男性	66	民生委員や自治会役員等しているが、行政からの依頼もあり、一部の人に依頼するだけでなく、行政に関わる事があったOB等を活用して活気ある地域になる様に役立てて下さい。
男性	67	赤穂市の民度が少しでも上昇するように、アンケート結果を研究に役立てて下さい。
男性	67	アンケートの回答することで、己のあり様を客観視できた。2019年退職、翌年病気になり、コロナ禍が3年続き、振り返ると、行政はいざというときは遅い対応、それまで自力と民間の助けしか救われないことを実感したアンケート期間でした。
男性	67	今までのアンケート結果を無駄にせず、今後の赤穂市の発展の為に役立てて下さい！！



男性	67	考えを確認する良いきっかけとなる機会でした。続けて欲しかった。アンケートの結果がどう市政に反映されたか知りたかった。
男性	68	57才で、25年勤めた会社で解雇になり、失業給付金を貰いつつ、ヘルパー2級の資格を取り、58才から65才の定年まで、某老人保健施設で介護職員として働き、定年後、ガイドヘルパーの資格を取り、65才から赤穂市の社協にヘルパー登録して、今現在身体介護の同行援護（目の人の）、移動支援の手助けの必要な利用者さんのお手伝いをしています。元気な高齢者さんに、福祉の仕事をして行ける環境作りを切に願っています。
男性	69	赤穂市民病院の発展、維持を考えて下さいますように。赤穂は気候もよく住みよい町です。なんとか人口減を止められないだろうかと祈っています。
男性	69	改めて自分を見つめ直すいい機会になりました。ありがとうございました。今後も赤穂市をよろしく願います。
男性	69	このアンケートを今後の日本の安全、国民の生活向上、若者、老人のために役立てて下さい。
男性	69	全体の結果と、その変化の様子、自分の変化の様子がわかるとありがたいです。自身でも振り返ってにたいと思いますので。
男性	70	アンケートを赤穂市のために、有効に活用してほしい。
男性	70	市議会議員の数が多過ぎる。市会議員の古参が牛耳るから、市長はじめ幹部が統一教会の会合に行かされる。情けない！！
男性	70	市民の望み（アンケート結果）が、今後の市政へ反映されることを願っています。
男性	70	なんで赤穂市などの少人数のアンケートをするのか分からない。（5万人もいない）
男性	71	赤穂に移り住んで45年大好きな町です。これからも赤穂市が発展する様これからも出来る事、やっていきたいと思う
男性	71	今回は市長が無投票だったので、そのアンケートが含まれていましたが、我々の身近な自治会や市会議員に対するアンケートも入れていただければありがたいです。
男性	73	赤穂市に夢がない。夢を語るリーダーであってほしい！！
男性	73	アンケートをとっていただきありがとうございました。少しでも赤穂がよくなるよう元気な赤穂になるよう、よろしく願います。年金生活者も楽に生活できる赤穂になりますように！！
男性	73	この様な年寄りの意見ありがとうございました。集約された内容は赤穂市の職員、市会議員、市長等々は見られているのでしょうか？英断されている様には思えないですね！！
男性	74	続けた方が良いのでは（何らかの形で続けなければ意味はない！！）
男性	75	赤穂市政にご協力いただき、有り難うございました。願わくば、この結果を市長が市政に反映させてほしい。
男性	75	赤穂市を良くする為の具体案等を募集してみたらどうでしょう。
男性	75	参加出来た事に感謝致しております。生きている限り社会と関わっていきたくたいです。
男性	75	集計結果・報告書はネットではなくて、文章になったものを読みたいと思う。高齢者はデジタルに弱いのです。アナログな生活も大切にしたいです。
男性	75	保守的な土地柄です。
男性	76	市政に正に影響が出るようにお願い致します。

女性	22	未だそんなに住んでなくて、地元の方が買い物や出掛けるにしても便利なので、赤穂市の良さが分かっていません。すみません。
女性	23	新しく道路の車線が増えたり、きれいになる事は良いと思いました。保護者を頼って外出を行っているので、呼んで送迎をしてもらえるシステムが今すぐにでも欲しいです！！作ってください。お願いします。
女性	31	自分の赤穂市に対する気持ちを整理する機会を与えていただいております。
女性	32	市政について改めて考えるいい機会になった。行政もオープンにアンケートなりをして声を聞いてくれる機会があるといいと思う。
女性	34	赤穂に生まれ育って、今も赤穂に住み、これからも赤穂に住み続けたいと思っています。ですが…少し赤穂市は保守的過ぎるのではないかと、ここ数年感じています。私の回答したアンケートが、少しでも1つの意見として市の行政運営に役立てばと思います。今後とも、赤穂市を、どうぞよろしくお願い致します。
女性	35	2020年から赤穂に住みはじめたので、アンケートを2019年からしていた事ははじめて知りました。アンケートにより、赤穂の将来に何か役立てたかわかりませんが、長期にわたるアンケート調査をされていたという事で、お疲れ様でした。
女性	37	自治会がもっと簡単な仕事内容だといい。各地区によって違うので新しい所の方がいいと思う事もある。
女性	39	少しでも赤穂市の生活が心身共に豊かでありますようにと願います。
女性	41	私の意見が意味のあるものなのか不安ですが協力したいと思い記入しています。多くの方が不満の少ない生活が送れると良いと考えます。今後、貧富の差が目につく時代になるのが怖いと思います。
女性	42	少しよく考えないと答えられない質問もあり、時間がかかりましたが、自分の考え方が客観的に見られる機会にもなり、良い経験になりました。これから、10年20年先も住みやすい赤穂市になるように、自分なりの参加の機会を考えていきたいです。
女性	43	アンケートに答える事により、自分の赤穂市に対する考えを認識する事ができたので良かったと思います。3人の子育てをしています。安心した活気ある市でいて欲しいです。
女性	44	アンケートによる情報によって地方、赤穂が元気になるための何かが見つめたり、これからつかめていけたらと願っています。子ども達や学生の意識が社会に向けられ多様な社会づくりを進めてくれたらなと思います。
女性	45	赤穂に住む皆様の意識を定点観測していただき、結果も公表していただき有難い限りです。住んでいて大体こんな感じかなと思っていたことが大体当たっているなと思いました。皆で赤穂を良くしていく時にあつれきを避ける為の参考になります。ありがとうございます。
女性	45	選挙と同じで「たかだか私ごときの意見」と思いつつ、これが何かの役に立つのならという思いで協力させて頂きました。
女性	47	赤穂市住んでいても特にメリットもないですが意見できてよかったです。
女性	47	赤穂市の経済の発展を考えるなら、高取峠をトンネルにするべき！！電車の本数も増やさないと、子どもが学校（高校）に通うのが大変になる！！

女性	47	このアンケートを5年にわたって実施して頂き有り難うございます。この間に赤穂市にとって、特に大きな問題が、市民病院の医療ミス問題であったと思います。このアンケートを通して外部から、注目されているのかな？と思っていましたが今回で終わりということで残念です。赤穂市は、一定の施設や店舗が充実しており大変住みやすい環境で結婚しても住み続ける人がとても多いです。それゆえに人間関係のしがらみも多そうです。
女性	48	赤穂市はとても住みやすく、災害も少ないとても良い所です。
女性	49	点数をつけるのは難しいですが、私は生まれ育ったこの赤穂というまちが本当に大好きです。
女性	50	このアンケートの結果が、どこでどのように役に立っているのだろうか？と毎回思います。実際に何か変化等があるのですか？世の中、あまり変わっていない気がします。
女性	50	毎日幸せだと思ってなく死にたくなる事が多いのに何ものぞまない死にたいと思ってる人間にこんなアンケートはいらない。
女性	51	赤穂市の医療体制の充実を計って欲しいです。
女性	51	交通の利便性（JR）をよくしないと、通勤・学が出来なくて赤穂から離れていきます。問9、少し答え方が難しいです。
女性	52	個人では行政に関して何も言えず、意見を行う事が出来ないのですごく良かったと思いました。
女性	52	今回のアンケートで赤穂市の現状のいろいろな取り組みを知ったり、再確認する事が出来、とても良かったです！
女性	53	私は移住組です。自分1人で兵庫県の様々な地域を見聞し、役所へも出向いてこの地を選び家を構えました。大変住みやすい街ですが自治体の外へ向けての力が非常に弱い。もっと活性できる可能性があるのにそれをしない行政にあきれます。その状況でこのアンケートでどんな結果がでるのか興味深く回答いたしました。
女性	54	赤穂が好きです。赤穂は恵まれた立地(天候) 歴史があります。少しずつ変化し良い町になって欲しいです。このアンケートがその糧となりますように。
女性	55	『赤穂市を良くしよう』と考えてもらっている内容のアンケートでした。5年間ありがとうございました。このような形でこれからも市民の声を聞いて欲しいと思います。
女性	55	活気ないです。限界集落って言葉、感じます。私たちは5年以内には出て行きますよ。車がなくとも生活できるところに行きます。市の中心だけ開けても、困っている人の為にしてくれないところには居ても仕方ないですね。心はもう赤穂にはないですよ。さようなら…。
女性	57	赤穂市を褒めてくれる人もいれば、何もないと言う人もいて残念に思う。もっともっとPR活動をして赤穂の良さを発信していければと思う。
女性	57	赤穂の良い点を上手にアピール出来る人が少ないと感じています。この調査が何かを動かしてくれるものになればありがたいです。
女性	57	自分自身の中にある言えなかった本音を書かせていただいた。これが最後だと思うと残念です。市民病院の問題（私は病気になっても行きません）保育園や幼稚園をまとめた認定こども園化、まだまだ赤穂市は後進市だと思います。遠くから赤穂へ嫁ぎましたが老後は地元へ戻ります。
女性	57	店舗は多いが人口が増えない

女性	57	日々の生活におわれ、政治、地域、その他、いろいろなことに目を向けることがおろそかになっている感をアンケートに答えるたびに実感しました。
女性	58	今回初めて回答した。普段何気なく生活し、物価高騰やコロナ感染に伴う就業その他の期限も多々あったと思うが、それなりに過ぎて行き、その時はイラついていたが慣れてきたように思う。仕方がないとあきらめているのかもとから期待していないのか…； よっぽどいい加減人間だからなのかもしれない。もっと世の中のことを気付き反応することが大切なのだと思いました。赤穂市づくりのためにがんばってくれている人は色々なことに発想を得て挑戦しているが、多くの市民に浸透しているか、と言えはまだまだという部分はあるのではないか。変化することがよいかこわいのか…Before と after をはっきり示してみんながわかりやすい世の中になるといいなと思います。
女性	58	毎年自分を見返す事が出来て良かったです。（自身を振り返られてよかった）昨年12月末で会社都合での退職となり現在終活+就活しております。赤穂の街が良い街だと感じられる様になってもらいたいと願います。
女性	60	赤穂市がこれから先、活気にあふれる魅力ある町でずっと維持できますように…。
女性	60	アンケートの回答を今後のまちづくりに反映していただけたらと思っています。
女性	60	このアンケートで色々な事を考える事が出来て良かったなと思いました。
女性	60	コロナで行事が中止になったり、生活が変わりました。又、個人情報などで、人とのつながりも減っていった様に思います。
女性	60	月々の生活の中で行政の勉強がおろそかになっていてあまり、お役に立てる解答が出来ず、申し訳ありませんでした。コロナ禍で世界中が元気を無くした時期であった事も残念です。
女性	60	問9の言葉の意味が理解しづらかった。赤穂市を気にかけてくださっていることに感謝します。空家がいっぱいあるのに、新しく分譲土地は開発しないで欲しい。
女性	62	赤穂市も高齢化が進んでいるように思います。若い人たちは、就職のため他県に出たり、赤穂市ではなく違う市にうつっているように思います。そこで結婚して居住する。というかたちかと思えます。
女性	63	赤穂市の行政にかかわる人の人材育成が必要だと思います。忠臣蔵にたよった観光だけでは、活性化できません。ぜひ、このアンケートが赤穂市の発展に少しでも役立って欲しいと思います。
女性	63	意見を言える場所がある事はうれしいがどこまで活かされているのかという思いがあります。
女性	65	赤穂市は都会でなく田舎でもなく子育てしやすく生活環境がとてもいいと思います。アンケートを参考にして頂きよりより良い町作りをして頂きたいと願っています。
女性	65	未来の赤穂が良い方向へと進むよう、このアンケートの結果の集約を活かして欲しい。
女性	66	アンケートに答えていて、自分自身赤穂市にもっと感心をもたなければと思いました。アンケートを実施してくださった方々、色々と思え考え解答する事ができました。
女性	66	新市長2期目に入り、1期目の時は、新しい成果があったのに関わらず市民の目に届かなかったように思う。良い事、悪い事、すべて正しく発信して欲しい。

女性	67	赤穂は生まれ育ったほのぼのとしたい町、大好きです。ただ、赤穂へ帰ってこれない条件の方もまだまだ多く、今では空き家もめだちます。私的には、人と人とのつながりのあったかい町等の魅力ある町への努力、推進が必要なのでは。じっとしているより、小さな一歩、私にもできる一歩で歩き出したいなと思う日々です。
女性	68	須磨区役所に用事があり行きましたが、入ると職員の人のできばきと対応をされていて気持ち良かったです。赤穂の市役所の人も人の関わり方を須磨区役所に研修に行つてはと思いました。
女性	69	希望に満ちた、生活が出来、子供達が夢や目標を追いかけられる、社会的環境を築いて頂きたいと願います。
女性	69	高齢になると共に変化を望まない現状維持でという思いです。
女性	70	赤穂市は自然があり海、山、病院、医院が人口の割に多いし、スーパーも多い、ただ交通の便が良くない。高齢者が多いので今後交通に関して改善して欲しい。
女性	70	アンケートに答えるにあたって私の拙い知識ではお役に立てたか疑問に思いますが、私自身もっと積極的にならなくてはと考えさせられました。ありがとうございました。
女性	71	数多くの会社があるのに財政が良くないが市役所の職員を2/3にして給料アップで市民サービスに全力で取り組んで欲しい
女性	71	地元赤穂が少しでも住みやすくなるよう市政にもこのような市民の声が反映出来ればと思ってアンケートに協力致しました。
女性	71	年金暮らしの私の意見が、お役にたつのかちょっと疑問に思います。
女性	71	よき赤穂市になるためのアンケートと思って書いてきました。三浦先生、長い間のアドバイスをありがとうございました。アンケートがなくなっても市への提言をよろしく願いたいします。
女性	72	問9は少しへんかな。民主主義と経済成長を対比するのはおかしい設問でした。赤穂市民1人1人がリスペクトされ安心して住み続けられる市政であって欲しい。アンケートに答えることで自分の暮らし、価値観、生き方等考える機会となりました。
女性	73	あらためて、赤穂市について考えさせられた。なんとか活気のある地に足ついた教育ができる町にと思うが、どうすればと思っている。
女性	73	アンケート調査に回答しても、集計の結果や市政をどのように改革していくのか見えてこない。アンケートの内容も理解に苦しむ事やどれにも当てはまらない項目が多々ある。
女性	73	政治に対しては、あまりわかりませんが、環境（ゴミのポ捨て等）については、昔々はこんなにひどく無かったと感じるこのごろです。子どものころから家庭でのしつけが出来ていないのではと、感じています。
女性	74	10年後、今の市長であれば④から⑤（問12）になれると期待している。
女性	74	赤穂市に住んでると言えばいい所でしょうとよく言われる事がありますが、確かに海あり山ありでいい所ではありますが公害、住友セメント、関電による化石燃料の排出で窓ガラスの汚れも西宮に住んでいた時より汚れ方がはんぱないので、人にはいいよ！！とは言えない自分があります。医療の事もしかり、いい医者がいなくて私は何かあるとどうしても西宮まで出掛けます。

女性	75	4年間一生懸命考えて協力してきましたが何の変化もなかった。転居してきた時担当者に赤穂は「10万人都市を目指している」と言われ希望を持ちましたが5万人を割り込み今後はもっと後ずさりすると思う。順番や元気がない人が市長になる事が多く28年たった今暗い気持ちになります。アンケートが活かされて元気な赤穂市になることを願っています。
女性	75	一度隣保長をすると、次は自治会長になるまで変わられない古い習慣がこの小部落には残っている。以前は「地の人でない」から自治会長はできない（してもらえない）とも言われ、何回も現市議会議長も表向きに言われることと、実際の行動、言葉遣いは違います。日頃、市の関係者等の言動に「あらっ」と思うことが多いです。自治会（小部落も含めて）、つえをついた方が隣保長をされてる。若い女性（看護職、会社員）の方がたくさん居られる。若い女性が活躍出来る社会がくることを望みます。
女性	75	今の頃は「カキ」「みかん」等、食物に恵まれた赤穂です。自然が相手ですが「何年も続けば」の思います。
女性	76	アンケートに参加することで赤穂の未来について考える機会となりました。ありがとうございます。いろんな施策に批判はしても創造的に積極的に市政に参画できません。「豊かなくらし」は何なのかとふと考えることがあります。時代が変わり高齢者に住みにくい時代になっているように感じます。便利が不便な世の中に！！何か大きな力に振り回されているような時代です。
女性	77	我が町赤穂が変わることなく住み良い市でありつづけて欲しいと願います。一旦離れた人達に懐かしんでもらえるような。
女性	78	自分が住んでいる赤穂についての思いを、改めて意識させていただきました。
女性	.	アンケートをいただける事で、考えること（問題）がありました。もっと問題意識を持って生活していきたいと思います。最近いやなニュースばかりで日本はどうなっているのかどうなっていくのか不安です。